

校長室だより

今年度、53名の新1年生を迎え、学級数13学級、児童300名、教職員26名で、新学年のスタートを切りました。

霞小学校の今年度の学校教育目標は、「学ぶ意欲にあふれ、お互いの成長を喜ぶ子どもの育成」です。めざす子ども像を、「賢く 強く 美しく」としています。これは校訓となっているものです。

「賢く」とは、しっかり学力をつけることです。

先生や人の話をよく聞いて、自分の考えを持って、しっかり発表したり書いたりしていくことです。そして、学んだことを学習や生活にしっかり生かしていくことです。

「強く」とは、健康な体にしていくことです。

「早寝」「早起き」「朝ごはん」、「しっかり外遊びをして、体を鍛える」など、続けて取り組むことが大切です。

「美しく」とは、豊かな心（思いやりの心）を持つことです。

友だちと仲良くしたり、感動したりする心を持つことが大切です。「おはよう」「だいじょうぶ」「ありがとう」「ごめんなさい」は、友だちと仲良くできる魔法の言葉です。

霞小学校全児童 300名が、「賢く 強く 美しく」を合い言葉にして、自分ができるようになるだけでなく、友だちと一緒にできるようになり、伸びていくことができる年にしてほしいと思っています。

できなかった事が少しずつできるようになる。その頑張りを応援したり手助けをしたりするのが、私たち霞小学校26名の職員の勤めです。

これらの育成をめざして、今年度の重点の取り組みを次の3つとしています。

**①確かな学力をつける。**

学習意欲を高める授業に取り組んだり、自分の考えを分かりやすく話したり書いたりすることで、思考力を育成していきます。

**②すべての児童にとって、学校が楽しく安心して過ごせる場所とする。**

一人一人の児童の言動・表現に気を配り、児童の思いを受け止めた心に響く生徒指導や学級づくり、授業づくりを行っていきます。

**③知・徳・体のバランスの取れた児童を育成していくために、保護者・地域との連携協力を進める。**

家庭学習、寝る、起きる、テレビやゲーム、読書習慣、食べること、挨拶などに関する取り組みについては、保護者・地域との共通した理解と協力が是非とも必要です。

学校、家庭、地域がそれぞれの役割をしっかりと果たしながら、子どもたちの育成を図っていくことが大切です。

家庭・地域の皆様の方も借りながら、伝統ある霞小学校のさらなる発展に向けた教育活動をしっかりと推進していきたいと思っております。

福山市立霞小学校  
校長 小山 育男